

(プレスリリース)

『長瀬 春の花物語2019』開催!

長瀬町観光協会では、今年も春の行楽シーズンに合わせ、「長瀬 春の花物語 2019」を開催いたします。期間中には「長瀬桜まつり 2019」「長瀬藤まつり 2019」を中心 に春の花々の紹介をいたします。

一般社団法人長瀬町観光協会（村田光正 会長）では、長瀬の春の花々が見ごろを迎える時期にあわせ、3月23日(土)から5月6日(月)の間、『長瀬 春の花物語 2019』を開催いたしました。

○長瀬 春の花物語 2019 開催期間

期 間 2019年3月23日(土)～5月6日(月)

○期間中の花まつり

長瀬桜まつり 2019 2019年3月23日(土)～4月28日(日)

長瀬藤まつり 2019 2019年4月27日(土)～5月6日(土)

○各種イベント

・「通り抜けの桜」開園

期 間 4月13日(土)～28日(日)

時 間 9時～21時(平日10時～21時)

駐車場 会場隣接地に有料駐車場有(普通車 500円/日・大型 1500円/日)

その他 協力金(入場料)として、300円(中学生以上)をお支払いいただいています。また、日没から21時までの間は、ライトアップも行います。

・北桜通り「ウォーク&フォト」

期 間 3月30日～31日(開花状況により変更の可能性有)

時 間 17時～21時

場 所 北桜通り(ライトアップエリア・長瀬駅近く)

内 容 ライトアップされたエリアを車両通行止めにし、自由にライトアップされた桜を楽しめるようにします。

・長瀬「藤の祭典 2019」

日 程 4月27日(土)

場 所 長瀬岩畳特設会場

内 容 芸能披露他

・春の長瀬 写真撮影ツアー

日 程 ①4月6日（土）9時～12時

②4月12日（金）15時～18時

集 合 長瀬町観光案内所（秩父鉄道長瀬駅前）

料 金 3240円（最小催行人数4名）

申込み 長瀬町観光協会（0494-66-3311）

○ライトアップ

・「通り抜けの桜ライトアップ」

期 間 4月13日（土）～28日（日）

時 間 曜日没～21時

駐車場 会場隣接地に有料駐車場有（普通車 500円/日・大型 1500円/日）

その他 協力金（入場料）として、開園時間中は協力金大人300円（中学生以上）
をお願いしています。

・「岩田桜ライトアップ」

期 間 3月23日（土）～3月31日（日）

時 間 曜日没～21時

場 所 道光寺向かい

駐車場 あり（道光寺駐車場利用）

・「北桜通りライトアップ」

期 間 3月30日（土）～4月7日（日）

時 間 曜日没～21時

場 所 北桜通りの長瀬駅付近

駐車場 ライトアップ期間中 17時～21時臨時無料駐車場有

○桜開花の目安（下記の桜の開花時期の目安です）

長瀬の桜は大きく分け、早咲き期（3月下旬）と最盛期（4月上旬）と八重桜期（4月中下旬）に分かれます。下記の桜スポットの開花時期をアルファベットで紹介します。（桜は毎年の気候により大きく開花時期が異なることがありますので、目安としてください。）

A・・・3月中旬～3月下旬

B・・・3月下旬～4月初め

C・・・3月末～4月上旬

D・・・4月上旬～4月中旬

E・・・4月中旬～4月下旬

○花の紹介

「長瀬の2大早咲き桜」

- ・岩田桜 (A)・・・秋の七草寺の一つ、道光寺の駐車場内にある桜。美しいピンク色の大きな花弁が特徴。開花時期にはライトアップも行われる。
- ・大手の桜 (A)・・・かつて、天神山城の大手門にあったと伝えられる桜。樹齢は200年を超える。

「長瀬の桜の7大名所・2019」

- ・法善寺のしだれ桜 (B) (長瀬町指定 天然記念物)
エドヒガンの変種でエドヒガンがしだれ状になった桜。町の天然記念物に2本指定されている。「弥陀の桜」(樹齢百数十年)、「与楽の地蔵桜」(樹齢百年)。
- ・井戸の桜並木 (C)・・・荒川沿いの蓬萊島近くの町道に、大ぶりの桜の並木が続く桜の隠れスポット、近くに蓬萊島公園に駐車場あり。
- ・宝登山参道 (C)・・・長瀬駅から宝登山神社まで続く参道沿いに、背の高いソメイヨシノがつづく。
- ・宝登山神社しだれ桜 (B)・・・社務所の駐車場にあるしだれ桜は、隣接する玉泉寺の山門越しに見るのがおすすめ。
- ・野土山 (D)・・・別名「桜の里」、約2ヘクタールの数百本の桜が咲き誇る。ハイキング道が整備されており、郷土資料館から野土山を通り、山麓駐車場に出ることができる。
- ・北桜通り (C) (全長約2.5km・約400本)
長瀬駅から高砂橋までの間、別名「桜のトンネル」。
- ・通り抜けの桜 (E)・・・秋の七草寺(なでしこ寺)の別名を持つ、不動寺の裏山に約500本31種類の八重桜が植えられている。ハイキング道が整備されており、約20分で1周できる。見頃の時期には協力金(300円)が必要。夜間は、ライトアップも行う。

「長瀬の桜の穴場スポット」

- ・花の里 (C)・・・長瀬町郷土資料館隣の花の里はハナビシソウ園として有名ですが、大ぶりの桜も多く咲き隠れたスポットです。
- ・醍醐の桜 (C)・・・不動寺境内にあるこの桜は、豊臣秀吉の花見で有名な京都醍醐寺より送られた桜で、「通り抜けの桜園」開園時にはすでに散ってしまっており、なかなか知られていない桜です。
- ・桜の小道 (C)・・・上長瀬駅近くから線路沿いに続く小道。幅が1m程しかなく、徒歩でのみアクセスができるスポット。SL運行時は大変込み合います

「藤」

- ・岩畳・・・岩畳や岩壁にわたり、約3000本、400株あり、岩の隙間から鮮や

かな紫色の花を咲かせます。自生する藤の品種は数少なく、昔、大阪の野田が藤の名所だったことから「ノダフジ」とも呼ばれています。古くからこのあたりに藤が多く自生していたことから、以前は藤谷淵（ふじやぶち）村と呼ばれ、村名の由来にもなっている。

「ユキヤナギ」

- ・荒川岸一帯・・・長瀬を流れる荒川沿いの岩場を埋め尽くすように白い花が咲き、岩畳付近でも見ることができますが、荒川を下る川下りから見るのがおすすめ。

「つつじ」

- ・宝登山つつじ園・・・宝登山神社の奥宮への参道沿いには多くの山つつじが咲き、園内はハイキング道が整備されており、回遊することができる。
- ・蓬萊島・・・荒川沿いにある公園である蓬萊島には、多くのつつじが植えられており、GWころには見事に花が咲きます。

「フォーリーフガーデン」

- ・宝登山山頂駅の横にあり、四葉のクローバーを中心とした花壇には季節の花々が咲き誇る。

○情報発信

- ・長瀬町観光協会ホームページにて、開花状況を3月下旬以降、毎週2回更新。

○花の画像提供について

長瀬町観光協会公式ホームページのトップページ内のプレスリリースコーナー内に、ダウンロードページを記載しております。ご自由にダウンロードしご利用ください。
但し、掲載時には当協会にご連絡いただくことと、クレジットの記載をお願いします。

○問合せ先

一般社団法人長瀬町観光協会 事務局：新海・田島
☎ 0494-66-3311 ファクス 0494-66-0308
メール guide@nagatoro.gr.jp